

事例検討会 第5回拡大大会

11月30日(木)に第5回臨床倫理事例検討拡大大会を開催致しました。

今回も看護師の他に臨床検査技師、薬剤師、医療事務、看護補助職、大学教員などの多職種に参加いただき、事例について話し合いました。話し合いの中で、スタッフと家族とのコミュニケーション不足が話題になりました。

私たち医療者は家族に対して、患者に熱があったことやしんどそうにされていたことなどいつもと違った様子を中心にお話していますが、患者がどのような様子で1日過ごしているのか、どのようなケアの時にリラックスできているのかなど日々の関わりの中での患者の様子を家族と共有することが信頼関係構築の一助になるのではないかと感じました。

参加者からは「多職種で検討を重ねる過程が大切だと感じた」「他の人の意見で新しい気づきを得られた」などの意見がありました。

患者だけではなく、家族に対しても質の高いケアの提供を目指し、多職種で学びを共有したいと思います。

